

第3回桑折町半田山フォトコンテスト2024講評

【全体】

テーマ「私の好きな半田山、私の好きな半田沼」をテーマに多くの応募作品があり、美しい自然がいっぱいの作品を見ることができました。撮影する時間帯を早朝や夜など工夫し、大変ご苦労された作品もあり一枚の写真に熱意を感じました。応募時期もあつてか秋の色に染まる作品が多かった、他の季節ももっと見たいと感じました。

【写真の部】

最優秀賞の佐藤さんの作品は木々が紅葉しはじめた頃の写真。逆光で撮影されているために木の枝が黒のシルエットで、そのかわりに木々の葉が緑、赤、黄色と鮮やかさが浮かび上がり際立っていました。太陽の映り込みが良いアクセントになり、最優秀賞に素晴らしい写真です。

優秀賞の渡辺さん「初夏の彩」とのことでタイトルに合った緑が美しい。低い雲があるので雨上がりかと思いますが、静寂の中で水鏡となって周囲を移す景色は最高です。

優秀賞の涌井さんの作品は半田沼周辺を彩るピンク色の桜を撮影。コメントにも書いてありますがベンチに座る方のかわいらしい後ろ姿がポイントとなり、写真に動きを感じます。

優秀賞の旗野さん「冬もおまちしてます。」は青色が鮮やかな野鳥ルリビタキを撮影。石の階段が良い感じにぼけて、写真全体のバランスが素晴らしいです。私自身、自然豊かな半田山・半田沼を再認識しました。

福島民友社賞の山寺さんはタイトル「つつじ咲く頃」とされ、新緑とツツジの赤色が凄く印象的に残る作品です。五月晴れとのことで濃い青色が半田沼に写り込む事で、写真を引き締めているように感じました。

うぶかの郷賞の武田さんは早朝に撮影されているとの事で、太陽からの光で色づいた木々の葉が浮かび上がった素敵な作品です。奥に続く道に木々の陰が活かされており、写真に「こう撮影したい」と思う熱意を感じました。

レガレ賞の田中さんは真っ赤なタマゴダケが並ぶ作品。キノコの姿がかわいらしく表現されていて、背景の緑色が小さなキノコが存在を引き立てていました。

第一印刷賞の佐藤さん「最高の秋を撮す」のタイトルは写真に合っています。人の大きさもほどよく、紅葉真っ盛りの時期に撮影されており葉の色がきれいで背景も緑色でスッキリしている作品です。

【インスタグラムの部】

最優秀賞の kumacamera3307 さんは桜と半田沼を映り込ませた作品で、若葉も映り込み写真に生きよいがあります。半田沼は青～緑色のグラデーショで染まり、素敵な春を切り取ったと感じました。

優秀賞の tetsuwest さんは半田沼の水鏡で、全然波も立たずきれいに撮影されておりきれいな作品。天候にも恵まれ青空が最高です。

優秀賞の terayu_10 さんは貴重な植物シラネアオイを撮影され、スポットライトを浴びているようで幻想的な作品に仕上がっています。

福島民友社賞の nori_20x9 さんは桜の花が散った「花いかだ」を撮影。意図的にシャッタースピードを遅くしたため、写真に動きが感じられる作品となっています。

うぶかの郷賞の mika_sato00 さんは秋に半田山からハート型に見える半田沼を撮影され、木々の葉が紅葉しきれいに彩っています。手前にも色づいた葉っぱを移し込み写真の変化を感じました。

レガール賞の atsuww さんは紅葉時期の写真を見事に表現しました。ワンポイントとして自転車が手前に置いてあるために、賑やかで人がいるように連想させてくれました。

第一印刷賞の knkn_photo さんは錦に染まる木々を撮影されました。子供さんと犬を手前に後ろ向きに配置され、ノスタリジックな雰囲気仕上げられている作品でした。